

事業後継者・若手経営者・労務
管理担当者の方々に最適！

最新の人材管理を体系的に学
び、思考する実践型経営塾！

ライフスタイル大改革の中で
成長に導くリーダーとは！

「人生100年時代の企業の人材戦略」 はだの経営塾2018 開講！

経営を強くする戦略総務の
皆様ぜひご参加ください！

主 催
企画運営

秦野商工会議所 工業部会・中小企業相談所/秦野市
株式会社 浜銀総合研究所

急速に進む長寿化、生産人口の減少は、企業経営にとって避けては通れない大きな課題であり、政府も「働き方改革」を急いでいます。企業にとって、時代の変化に対応する人材戦略は、経営計画を構築する中で必須項目と言えるでしょう。今回の経営塾では「人生100年時代の企業の人材戦略」に着目し、全5回のゼミナール形式でのセミナーを行います。各単元では最新のトピックも取り入れ、ワークも交えた実践的セミナーを体験いただけます。企画運営は、地域のシンクタンク株式会社 浜銀総合研究所が担当します。ぜひこの機会にご参加ください。

開催期間 9月4日(火)～12月4日(火)まで
全5回シリーズの経営塾

※カリキュラム及び2回目以降の日程(予定)は裏面に記載。

第
1
回
開
催
日

2018年 **9月4日(火)** 15:30～20:00

秦野商工会議所 1階 10A・B会議室

テーマ:安倍政権は、なぜ「働き方改革」を急ぐのか

講 師:佐伯克志氏 (株)浜銀総合研究所 経営コンサルティング部 主幹
上席主任コンサルタント

1. 働き方改革はなぜ必要なのか
2. 政府の働き方改革の方向性
3. 働き方改革の取り組み事例

労働力を確保し、一人一人の生産性を高める
ことなど、政府の働き方改革の方向性や取り組み、
企業の先進事例について解説します。

募集企業
20社
1社2名様まで
(最低催行10社)

参加費 1社(2名様まで) **10万円(税込)** (非会員は15万円)

◆本経営塾は「秦野市中小企業人材育成事業補助金」の対象事業です。

※補助率 1/2 1社あたりの年間上限は10万円となります。

◆経営塾は5回のカリキュラムとなっており、中途取りやめに伴う返金はできません。予めご了承のうえ、ご参加ください。

**申し込み
お問合せ**

下記申込書にご記入の上、**8月24日(金)**までにFAXで秦野商工会議所事務局へ
お申し込みください。なお定員になり次第締め切らせていただきます。

秦野商工会議所 業務課 TEL0463-81-1355 FAX0463-82-0273

(キリトリ線)

秦野商工会議所 「はだの経営塾2018」参加申込書

平成 年 月 日

事業所名		TEL
参加者	役職等	お名前
	役職等	お名前

◆ご記入いただいた情報は、セミナー運営のために使用させていただき、他の目的で利用することはありません。

はだの経営塾2018 カリキュラム(予定)

塾長 太田光昭(秦野商工会議所 工業部会長)/コーディネータ・講師(全5回) 佐伯 克志(浜銀総合研究所 主幹)

第1回

【働き方改革・全体像】

9月4日(火)

(15:30~20:00)

★安倍政権は、なぜ「働き方改革」を急ぐのか

1995年をピークに生産年齢人口はすでに減少を迎えており、働く事ができる人の人口はますます減少していきます。こうした中で、労働力の減少を最小限に抑えつつ、一人一人の生産性を向上させることにより、経済の活性化を図ることが働き方改革の重要な目的となっています。

本セッションではこうした現状を統計等をもとに把握するとともに、政府の働き方改革の方向性や具体的な施策の内容、先進的な企業の取組事例について解説することにより、「働き方改革」の必要性を認識していただきます。

【主な項目】

1. 「働き方改革」はなぜ必要なのか
2. 政府の働き方改革の方向性
3. 働き方改革への取組先進事例

第2回

【管理職の役割】

10月3日(水)

(16:00~20:00)

★変化する管理職の役割

「働き方改革」では、多様な人材、多様な雇用形態の社員について、それぞれの特性に応じた活用が必要であり、このための「マネジメント」のあり方が問われています。特に、「労働時間の削減（適正化）」や「社員の能力向上」「職場環境の改善」等において管理職の果たすべき役割は重要です。

本セッションでは、働き方改革における管理職の役割について概括するとともに、特に重要とされる「労働時間管理」「職場環境の改善」「社員の能力向上」について参加者の皆様とともに考えます。

【主な項目】

1. 働き方改革における管理職の役割
2. 人事労務における管理職役割
3. 仕事の配分や労働時間の管理
4. 社員の能力向上の支援

第3回

【生産性の向上】

10月23日(火)

(16:00~20:00)

★ビジネスプロセスと心身の健康による生産性の向上

「働き方改革」のキーは「生産性の向上」にあるといわれています。しかし、本来の「生産性の向上」ではなく、単なる労働時間の削減に留まっている企業も多いといわれています。

本セッションでは、付加価値と投入量の両方に注目し、それぞれ、或いは両方を高めるための方法として、ビジネスプロセスのリデザインについて考えます。そして、今回注目されている生産性向上策としての「社員の心身の健康」や「幸福感」について考えます。

【主な項目】

1. 生産性の向上と働き方改革の取組み
2. ビジネスプロセスのリデザイン
3. 集中力と生産性、創造性の関係
4. 心身の健康、幸福感の重要性

第4回

【人材不足を補う
オフィスの自動化】

11月7日(水)

(16:00~20:00)

★オフィスの自動化としてのAI、RPAの活用

深刻な人材不足、働き方改革の有効なツールとして、クラウドサービスを中心とした業務関連システムの導入が急速に進んでいます。

本セッションでは、従来のソフトウェアだけではなくディープラーニング等の機械学習によるAIの発達、ホワイトカラーの業務改善としての「RPA」の利用など、新たなITの利用について、最新の動向や導入事例等を紹介します。そして、こうした「コンピュータ」を利用した業務の効率化や生産性の向上について考えてみます。

【主な項目】

1. クラウド型業務支援システムの利用
2. オフィス業務自動化へのRPAの利用
3. AIの活用動向と利用可能性

第5回

【個人と組織の
新たな関係】

12月4日(火)

(16:00~19:00)

修了式(19:00~)

懇親会(19:30~)

★個人と組織の新たな関係

働き方改革では、「個人が働き方を選ぶ」ということが重要になっています。企業は会社の都合に合わせて働く「無期限定社員（いつでも、どこでも、いつまでも働く人材）」を確保することから、従業員の都合に合わせて、仕事を用意する方向に大きく転換が求められます。こうした状況の中で、企業は個人とどう向き合うべきかについて考えます。

最後に、企業における働き方改革への取組の方法として、ビジョン策定、アクションプラン作りについて、解説いたします。

【主な項目】

1. 多様化する労働者
2. 多様性を前提とした個人と組織の新たな関係
3. 企業における働き方改革の取組方法（ビジョン策定、アクションプランづくり）

※最終日は講義後に、修了式・懇親会を予定しております。

※第2回目以降の開催日・内容は変更になる場合があります。予めご了承ください。